

記載例 1 (一般向け)

- 記載に当たっては、ボールペン又は万年筆(いずれも黒インクに限る)で記入して下さい。
- 記入内容を訂正する場合は、訂正する部分を二重線で抹消し、正しいものを記入して下さい。(訂正印不要)
- 「受験整理表」の各区分ごとの「コード番号表」は受験願書の裏面にも記載しています。
- 「記載例2(会計専門職大学院修了者(見込者)向け)」「記載例3(短答式試験合格者向け)」「記載例4(旧第2次試験合格者向け)」は、別添を参照して下さい。

19,500円分の収入印紙を重ならないように貼って下さい。

「氏名」及び「生年月日」は、戸籍どおり正確に、誰でも分かるような字で丁寧に記入して下さい(受験願書に記載した氏名と添付書類(免除通知書等のコピー)の氏名が異なる場合は、戸籍抄本(コピー不可)を添付して下さい)。

記入しないで下さい。

平成27年 公認会計士試験受験願書 (第Ⅱ回短答式試験及び短答式試験免除者等用)

受験番号
関東財務局 第 号
財務支局
総合事務局
平成27年2月14日

記入しないで下さい。

郵送による「提出日」を記入して下さい。

「提出日」現在の年齢を記入して下さい。

収入印紙貼付
19,500円分(消印しないこと)

10,000円 4,000円
5,000円 500円

公認会計士・監査審査会会長 殿
平成27年 公認会計士試験(第Ⅱ回短答式試験)を受験したいので申込みます。

ふりがな かいけい たろう 生年月日 明治 63年9月17日 現住所 〒000-0000 東京都千代田区霞が関0-0-0000 アパート101号

氏名 会計 太郎 性別 男・女 緊急連絡先 (TEL (自宅) 00-0000-0000 (携帯) 000-0000-0000)

旧姓 (改姓年月 年 月) 性別 (男・女) 緊急連絡先 (TEL 000-000-0000)

「受験票」、「合格証書」等の郵便物が確実に到着する住所を、都道府県名を省略するなどして、40文字以内(濁点、ハイフン等も1文字)で記入して下さい(郵便番号も必ず記入して下さい)。また、「TEL」は受験願書の記載事項について取り急ぎ照会する必要がある場合に、確実に連絡が取れる電話番号を記入して下さい。自宅の電話番号に加えて、携帯電話がある場合には携帯電話の電話番号も記入願います。

本人の連絡先以外の緊急連絡先を必ず記入して下さい(「現住所」欄の「TEL」以外に緊急連絡先がない場合には、「なし」を○で囲んで下さい)。

短答式試験免除申請
短答式試験の { 全科目 } について免除を申請します。
(上記の「全科目」又は「一部科目」のうち、該当する方を○で囲むこと)

氏名

論文式試験免除申請
論文式試験の一部科目について免除を申請します。

氏名

(注) 受験願書等に記載等された個人情報は、公認会計士試験の実施及び統計目的以外に使用いたしません。合格者の個人情報については、公認会計士となるための手続における本人確認のために日本公認会計士協会及び内閣総理大臣の認定する実務補習団体等へ提供するほか、当局による意識調査のためのアンケートに使用することがあります。

受験整理表(別添記載例を参照して記入すること)

年	① 受験局 (記入しないこと)	② 受験番号 (カタカナにより左詰めで書くこと。また、姓と名の間は1字あけ、濁点、半濁点は1字とすること)	氏名(カタカナ)				③ 年号	④ 性別	⑤ 職業	⑥ 学歴	⑦ 論文式試験 選択科目											
			姓	名	姓	名					年	月	日	経	経	民	法	統				
27	01	2	カイ	ケイ	タロウ	3	6	3	0	9	1	7	1	0	4	0	5	1				

⑧ 生年月日区分(年号) ⑨ 学歴区分 ⑩ 論文式選択科目区分

1 明治	⑩ 大学院修了(2を除外)	0 1	例：経済学を選択の場合
2 大正	⑩ 会計専門職大学院修了(3を除外)	0 2	経済学 経済学 民法 統計学
3 昭和	⑩ 大学院在学中(4を除く)	0 3	1
4 平成	⑩ 会計専門職大学院在学中(5を除く)	0 4	
	⑩ 大学(短大含む)卒業	0 5	
	⑩ 大学(短大含む)在学中	0 6	
	⑩ 専修学校(短大含む)卒業(2を除外)	0 7	
	⑩ その他	0 8	

⑪ 性別区分
1 男性
2 女性

⑫ 職業区分

短答式試験 免除項目

⑧ 免除を受ける科目	財務 管理 監査論 企業法 会計論 会計論
⑨ 免除条件	

論文式試験 免除項目

⑧ 免除を受ける科目	選択科目 会計学 監査論 企業法 租税法 経営学 経済学 民法 統計学
⑨ 免除条件	

免除通知書番号等

⑪ 旧第2次試験合格証書番号(会計士補等)	⑫ 短答式試験合格通知書番号(平成25年度以降合格)	⑬ 論文式試験一部科目免除資格通知書番号その1(平成25年度試験分)	⑭ その他の免除通知書番号
		⑮ 論文式試験一部科目免除資格通知書番号その2(平成25年度試験分)	

⑪~⑭に該当する場合は免除通知書等のコピーの添付が必要です。

例

会計士補	0 1	会計士補 (02に該当しても01)
監査法人・会計事務所勤務 (01・03を除く)	0 2	監査法人・個人会計事務所、税理士事務所(従事(会計士補・税理士を除く))
税理士	0 3	税理士 (02に該当しても03)
会社員	0 4	民間企業等に従事
公務員 (06を除く)	0 5	国家公務員、地方公務員 (教員を除く)
教員	0 6	学校教育法による学校の教員、教授 (05に該当しても06)
教育・学習支援 (06を除く)	0 7	専修学校、受験予備校の講師 (教員を除く)
学生	0 8	学校教育法による学校の生徒、学生等
専修学校・各種学校受講生	0 9	専修学校生、受験予備校生
無職	1 0	無職、パート等の者
その他	1 1	個人会計事務所を除く自営業(農業等)

*非常勤職員、嘱託職員、派遣社員、契約社員等は、10(無職)以外の勤務する職業区分を記入すること。
(注)「提出日」現在の職業を記入して下さい。

「受験願書(控)」、「写真票」、「受験票」についても必要事項をみれなく記入して下さい。
(「受験票」の裏面も記入して下さい。)